

びわこ学院大学

令和7年度 学校推薦型選抜(公募推薦)「教養問題」(英語)

I. 文中の()内から適切な語(句)を選び、解答欄に記述しなさい。

- (1) She (is studying / studies / will be studying) at this time tomorrow.
- (2) Tomoko and Yasuko are twins. They (resemble / resemble with / resemble to) each other.
- (3) If we watch this movie again, we (will have watched / have watched / will watch) it three times.
- (4) A: I'm sorry to (preserve / keep / maintain) you waiting.
B: Don't worry. I arrived just a few minutes ago.
- (5) Almost everyone (agreed / agree / agrees) with that idea now.

II. (1)～(5)を英文にしたとき、①から⑩に入る最適な語を下の から選び、解答欄に記述しなさい。なお、文頭に
来る語もすべて小文字にしています。

- (1) 毎週末にサッカーをしますか？
() (①) () () (②) weekend?

soccer / you / play / every / do

- (2) この本はあの本よりも面白いです。
This book () (③) () () () (④).

more / is / one / than / interesting / that

- (3) 彼女がどこに住んでいるのかわかりません。
I () (⑤) () (⑥) ().

where / don't / she / know / lives

- (4) 明日雨が降ったら、ピクニックは中止します。
If () (⑦) () () (⑧) () the picnic.

rains / tomorrow, / we / cancel / it / will

- (5) 彼らは過去3時間にわたってその問題について議論してきましたが、結論に至っていません。
() () (⑨) () () (⑩) () the past three hours without any conclusion.

been / have / discussing / they / for / the / issue

III. (1) ～ (5) の上下の文の意味がほぼ同じ内容を表すように、() 内に示された語 (句) のうち、適切なものを選び、解答欄に記述しなさい。

(1) I am surprised that you gave me a birthday present. I didn't think you would even remember my birthday.

(What / Which / Who) surprised me is the birthday present. I (usually / luckily / hardly) thought you would even remember my birthday.

(2) If it had not been for your help, I would not have been able to clean up all the toys in my messy room.

(But / Without / With) your help, I would not have been able to (put / push / pull) away all the toys in my messy room.

(3) Because I had read all the books in my room, I went to a bookstore to find a new one.

(Having read / Being read / Reading) all the books in my room, I went looking (after / for / at) a new one at a bookstore.

(4) His homework is almost finished, but he won't have a break until he completes it.

His homework is (almost / as good / close) to being finished, but he won't have a break until he (gets / works / studies) it done.

(5) The teacher said to her, "What a beautiful painting you made!"

The teacher (told / asked / said) her how beautiful (your / her / my) painting was.

IV. (1) ～ (5) の下線部について最も正しい日本語訳の番号を選び、解答欄に数字で記述しなさい。

(1) He was disappointed with the result of the game.

1. 驚いた 2. 喜んだ 3. 失望した 4. 困惑した

(2) They negotiated a better deal with the supplier.

1. 無視した 2. 避けた 3. 交渉した 4. 拒否した

(3) The book includes a variety of topics related to science.

1. 同一性 2. 不足 3. 矛盾 4. 多様性

(4) The proposal received widespread approval from the board of directors.

1. 反対 2. 承認 3. 無視 4. 説明

(5) The politician made a controversial statement that sparked a debate.

1. 物議を醸す 2. 平凡な 3. 明確な 4. 保守的な

正答例 & 解説

2025 年度 学校推薦型選抜（公募推薦）【英語】

正答例

- I. 1 will be studying 2 resemble 3 will have watched
 4 keep 5 agrees
 II. 1 ① you ② every 2 ③ more ④ one 3 ⑤ know ⑥ she
 4 ⑦ rains ⑧ will 5 ⑨ been ⑩ issue
 III. 1 What / hardly 2 Without / put 3 Having read / for
 4 close / gets 5 told / her
 IV. 1. 3 2. 3 3. 4 4. 2 5. 1

大問	問	配点
I		各 1 点 × 5
II		完答各 1 点 × 5
III		完答各 1 点 × 5
IV		各 1 点 × 5
		合計 20 点



大学受験のエキスパート！
 が詳しく解説！

問題構成

大問	問題形式	解答数
I	短文中の適語選択問題（文法）	5
II	語句整序問題	5
III	同意文へ書き換える問題	5
IV	単語の和訳を選ぶ語彙問題	5

公募推薦の英語問題は、どの問題も基礎的な学力を問うものであり、高校英文法をまんべんなく学習しておくことと、標準的な語彙力を身につけることが重要である。

設問別攻略ポイント

<大問Ⅰ>

空所に入れるのに適切な選択肢を選ぶ文法問題である。今年度は「未来進行形」「未来完了」「動詞の語法 (resemble, keep)」「SV の一致」が出題された。時制については昨年度も出題されており、今年度は2題出題されていたことから、頻出单元と言える。特に完了形については、しっかりと理解しておこう。また、動詞の語法の出題も2題あった。resemble は「～に似ている」という意味の他動詞であるため直後に目的語をとる。keep は keep OC という第5文型で「O を C のままにしておく」という意味になる。このように動詞には、自動詞か他動詞の区別があり、またどの文型をとるかが決まっているため、意味だけでなく語法も覚えておく必要がある。「SV の一致」とは、主語と動詞の単数複数を一致させる問題であり、今年度は almost everyone という主語に対して三人称単数形の agrees を選択する問題が出題された。対策としては、参考書などを使って「名詞」の項目を学習しておくといだろう。「名詞・代名詞」「接続詞」「前置詞」など品詞に関係する単元は学習が手薄になりがちなので計画的に勉強に組み込むようにしよう。

<大問Ⅱ>

日本語に合うように、与えられた単語を並べ換える問題である。今年度は「一般動詞の疑問文」「比較」「間接疑問文」「if 節」「現在完了進行形」が出題されていた。いずれも基本的な文法事項であるため、しっかり得点したい。

<大問Ⅲ>

与えられた英文（15 語～25 語程度の文）に対して、同意文を作成する問題である。なお、自分で単語を考えて記述するのではなく、与えられた選択肢から適切な単語を選ぶ選択形式の問題である。難しそうに見えるかもしれないが、文法と構文知識で解答することができる。例えば、If it had not been for your help 「もしあなたの助けがなかったならば」という仮定法過去完了の慣用表現を、Without your help に書き換える問題や、Because I had read all the books in my room 「部屋にある本を全て読んでしまったので」という because 節を、Having read all the books in my room という分詞構文に書き換える問題は文法知識で解答することができる。また、he (gets / works / studies) it done の選択問題は、括弧の後ろが名詞＋過去分詞になっていることから、get を選択し、get OC 「O を C の状態にさせる」の第5文型を作るようにする。動詞については、意味だけでなく「使い方」も覚えていくようにしよう。対策としては、単語帳で単語を暗記する際に、動詞の場合はセットになる前置詞やどのような文型を取るかも意識しながら覚えていくようにすること、また文法参考書の「動詞の語法」あるいは「文型」の項目に記載されている動詞を暗記することが有効である。

<大問Ⅳ>

短文中の下線が引かれている英単語の意味を選択する問題である。今年度は動詞、名詞、形容詞が出題されていた。基本的な単語が多いため、単語帳を用いながら語彙力強化をしていくことで対策をすることができる。語彙は完璧にすることが難しい分野であるが、単語帳をまずは一通りやり終えることを目標にしよう。そして試験直前まで繰り返しやり直し、一つでも多く覚えようとする姿勢を持つことが重要である。